

## e-ビーフNEWS 北の牧場から

July 2015

## 旱魃が続く

十勝は、カラカラ状態が続いています。と思ったらドシャ降り、曇天、低温と気象庁が予報しているエルニーニョ現象がそのまま実現しています。今朝なんと10℃。寒いさむい朝で、家ではストーブが付いていました。寒暖の差に体もついては行けませんね。

十勝の農作物は、順調です。馬鈴薯は、なんと花が咲き始めました。イモの花は、その品種によって様々。白からピンク、紫まで。よく知られている男爵イモやメークイン、ポテトチップになる農林1号など、どれがどれだかわりませんが、こんなに種類があるのです。1区画5ヘクタールの大きな畑一面に、整然と馬鈴薯の花が咲いているのを見ると壮観ですよ。馬鈴薯のお花見会があるくらいです。トウモロコシもやっと20cmになり、株列がハッキリしてきました。これからの日照時間がもろに影響するので心配ですが、豆やビートもシッカリ葉を出し、畝山の土壌が見えなくなってきました。

牧場の草地は、採草が1週間も早く1番刈りが終わりハゲ坊主になっています。今年は、雨が当たらないので良い乾草が取れました。反面、草の伸びも悪く収量はイマイチ。2番草以降も心配ですね。

さて、TPP交渉も佳境に達し、年内妥結も想定に入ってきました。牛肉の世界流通も豪中FTAでまた様相が変わり、より複雑な要因になりそうです。政治経済に翻弄されないシッカリした生産基盤作りが望まれています。



## NEWSばか読み

- 関西大学 間伐材・古紙を使って低コストのバイオ燃料開発 6/1:捨てている物を探せ
- 大阪大学 肉の品種判別センサーチップを開発 6/1:直ぐに分かつちゃうよ
- 「地理的表示」認定制度始まる。ブランドの保護制度 6/1:規制罰則と裏腹
- 新潟水俣病50年 公害裁判の先駆け 6/1:一大転機だったね
- 山階鳥類研究所 つばめの巣にセシウム高濃度13都県で 6/1:自然界の汚染は続く
- 米国 食用コウロギに脚光 シリアル、チョコに 6/2:異物ではないの 新たな蛋白源
- 北海道 全食肉センターに車両消毒装置設置 6/2:ウンコだらけはだめだよ
- ホッカイドウ競馬 2年連続黒字で累積解消 6/2:貢献してるね
- JA陸別 酪農法人に出資 6/2:この企画、どんどん行こうか
- JFE 中国でごみ発電、丸紅 フィリピンで地熱発電 6/3:再エネ発電ブームは続く
- 農水省 荒廃地に放牧支援 6/4:蹄耕法は昔から 耕作法の多様化必要
- JA鹿児島きもつき TMRでさつま芋デンブン粕利用 6/4:黒豚、黒牛はイモから
- 農水省 飼料米生産集約で目標未達 6/5:笛吹けど踊らず 石橋をたたく
- 鉄鉱石相場7-9月大幅安 中国需要減 6/5:世界資源のイニシアブは中国から
- 農水省 生乳減でバター緊急輸入 6/6:生産増加効果上がらず
- 厚労省 晩婚化で14年度出生率9年ぶりに低下 6/6:早く結婚して
- 中頓別町 酪農居抜き継承で新規就農確保 6/8:誰でもチャンスある農業を

- 中標津町 牧草のカパークロップに大麦試作 6/8:カパーに麦の穂
- 財務省 4月国際収支黒字 貿易収支から配当や旅行収支で 6/9:実がない様な
- 北極圏ビジネス始動 天然ガス・北極圏新航路 6/9:温暖化と裏腹
- 生活クラブ生協 飼料米給餌豚「米育ち豚」普及へ 6/9:末端から飼料米の価値を見出す
- 米国産牛バラ大幅安で牛丼屋復活へ 6/10:相場変動の主原因は
- 十勝ラクレットチーズ 地位的表示申請 6/10:生乳増産意欲になれば
- 鶏卵需要ひっ迫 米国鶏インフル拡大深刻 6/11:国内優等生も国際影響
- 気象庁 エルニーニョ強まり冷夏予想 6/11:外れて
- 長野畜産試験場 飼料米・豆腐粕給与豚 オレイン酸向上 6/12:オレイン酸信仰は有効だけど
- 道森林組合 バイオマス発電原料を広域集化 6/13:森林管理は大丈夫?
- 高齢者白書 65歳以上26%過去最高に 6/13:4人に一人は高齢者
- 機能性表示食品 市場に 販売方法は手探り 6/13:信頼性の尺度計が必要
- 生涯現役農業対策 65歳以上も重要な農業担い手 6/16:小農に戻せ
- 家畜改良事業団 精液ストロー改良で受胎率向上 6/16:人間にも利用可能なの
- 政府規制改革会議 耕作放棄地に増税 6/16:
- 住友林業 紋別にバイオマス発電所建設 6/19:集木大丈夫 容量に合わせた規模に
- JA士幌町 ジャガリコ専用工場建設 6/19:
- 配合飼料 7-9月1,800円下げ 6/20:ベースが高すぎ
- 農水省 有機JAS生産工程管理に無料ソフト提供 6/22:有機農家増えるかな
- 農水省 飼料用輸入GMコーンの国内生育は発見されず 6/23:

## 東京直近NEWS (6/30 Shi-REPORT)

**ホルス** 6月引き続居相場高騰続け高値安定の状況。大阪南港市場では@1200(税込)台も発生しており、高値更新続く。販売状況は梅雨入りしており荷動きは一層鈍くなっている。父の日商戦までに、ロースとバラの需要手当があるものの以降は引合いも、停滞傾向で問合せも少ない。一部では、赤身関係も荷動き鈍く投げ価格発生しているとの情報もあり。枝肉は高騰続くも、正肉ベースは価格値下げ傾向で今後の相場に注視。

**経産牛** 6月に入り、枝相場は高値継続からさらに高騰状況。パーツ需要の引合いが強く、各部位不足状況で欠品状況。絶対量の不足から価格対応でも部位によっては手当が難しい状況であり特に切落し形体の規格品は不足。挽き材は価格高騰から末端では輸入ものにシフトの声も聞こえ始めた。産地工場は、カット加工工場稼働のための最低頭数手当により、経産牛枝肉の引き合いがより強い。

## 活動のお知らせ

- 6月5日(金) 16:00~ 帯広市 カルビーポテト(株)帯広工場 ポテトピール検討会
- 6月6日(土) 10:00~ 帯広グランテラス(旧東急イン) 環境リサイクル肉牛協議会27年度総会&第1回飼養技術研修会 参加18名
- 6月13日(日) 幕別町忠類 遊牧舎 秦代表訪問:エコフィード遊牧豚視察
- 9月12日(金) 13(土) 酪農畜産大学 畜産学会 日本産肉研究会主体事業講演

# 左先生の畜産学研究NEWS

6年越しのTPP交渉は議会が大統領貿易促進権限(TPA)法案を可決し、7月中の大筋合意に加速する可能性があり、農業関係者に緊張が走っています。日米間の関税撤廃は95%超とされ交渉加盟12カ国中でEPA自由化率は最大です。日本の安倍首相もこれを歓迎し、農家の代弁者たる農協とは異なる姿勢を鮮明にしています。これが政治の世界なのでしょう。大筋合意すれば影響を受けるのは生産者や農家です。昔の政治家の言動と今の政治家の対応とを比べて現代の政治に復元力が失われたことを嘆く記事がありましたがこれは日本に限らず世界共通です。日本の農家の中には農協改革に対応して「闘う農業」という意識改革を図る動きもあります。事例は都市近郊の耕種農家で、対象等により対応は様々と思いますが、産業界の注目を集めることは確かです。e-びーふNews19号の学術情報「畜産技術」の畜産・肉牛関係記事の内容からです。

- 2015.3 技術情報3. WSC用稲をトラックでばら積み輸送し基地で調製する低コスト作業体系(高橋仁康; 近中四農研セ)耕作放棄地抑制と水田転作で注目されている飼料用稲「たちすずか」の低コスト収穫調製体系の実証試験報告です。WSCは育成牛や酪農家を念頭に置いていられると、鳥取の事例を参考にした基地調製体系の普及で栽培技術マニュアルもダウンロードできます。今後は高糖分飼料イネ「たちすずか」の特性活用が普及の鍵でしょう。
- 技術情報4. 飼料用米の養豚飼料としての利用技術の確立(新垣祐子;

千葉県畜総研セ) 飼料用米(ちば28号)の養豚活用の6年間の試験報告です。肥育豚では粉米より玄米が望ましく、配合飼料の全量が代替え可能と思われました。肉質は背脂肪中のリノール酸の減少が見られ、さらに玄米50%,エコフィード20%を代替えすれば、大豆粕等の節減効果も期待されると思われま。

- 国内情報1. 飼料用米、大麦の栄養特性と製茶加工残渣の機能特性を活用した肥育豚の暑熱対策技術(脇屋裕一郎; 佐賀県畜試) 肥育後期豚に飼料用玄米(品種?)40%,大麦(品種?)15%,製茶加工残渣(エコフィード)1%を配合して夏期暑熱環境下(温度?)で肥育試験を実施し、生産性には悪い影響はなく、背脂肪は薄く、上物率は向上する効果が見られました。このような事例報告はたくさんあり大体の傾向は掴めますが、どのような品種か暑熱とはどのような環境温度かなどのデータは欲しいと思いました。
- 2015.4.研究レポート 消費者が感じる牛肉の「やわらかさ」とはどのような食感を指すのか? (畜草研; 佐々木啓介) 品質表示としての食肉の「おいしさ」を表示する日本語での「やわらかさ」は牛肉の脂肪含量の増加で改善されてきた「かみ切りやすさ」「変形しやすさ」両者の改善で達成されてきましたが赤身型牛肉生産では、別の飼養技術の必要があるでしょう。

## 道総研 畜産試験場NEWS

### グラスサイレージ給与による黒毛和種去勢牛の育成肥育Ⅲ

畜産試験場肉牛グループ 遠藤哲代

#### 内容

- GS給与割合が育成・肥育成績に及ぼす影響 (昨年の研修会の続き)
- 2番草GSを活用したTMR育成技術 (H27~30年で取り組む課題の予備試験)



#### 背景① GSは4か月齢から給与可

GS給与開始時期の検討

処理	粗飼料	濃厚飼料
対照区	乾草	育成用配合飼料
GS4区	GS:4か月齢	
GS5区	GS:5か月齢	

粗飼料は90:30(乾物比)で自由採食とした  
9か月齢時の結果

	対照区	GS4区	GS5区
初生体重 (kg)	6.9	6.9	6.9
体重 (kg)	282	281	291
日増体重 (kg)	0.91	1.10	1.15
体高 (cm)	111	112	112

GS4区から給与までの日 (北海道畜産学術センター 10年度)

#### 背景② 脂肪の黄色化は生じない



GSを給与した育成牛を乾草・麦で肥育すると...

	対照区	GS4区	GS5区
筋肉重量 (%)	445	458	470
ロース芯 (mm)	63.4	58.7	60.0
パサ厚 (mm)	7.7	7.9	7.9
IBF (%)	7.4	5.8	5.5
BFS No	3.0	3.0	3.0

(北海道畜産学術センター10年度)

#### 方法

供試牛: 黒毛和種去勢牛 18頭 (月齢 4か月齢, 体重 123kg)

試験処理:

	GS50区	GS60区	GS70区
粗濃比	50:50	60:40	70:30
配合割合 (%)			
GS	50	60	70
育成用配合飼料	36	33	30
庄べんとうもろこし	14	7	—

飼料中のCP含量が15.6%になるように設定

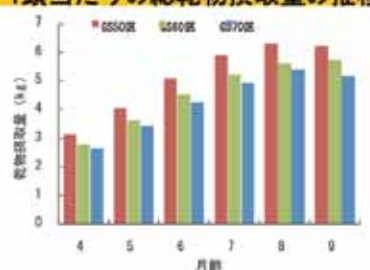
測定項目: 飼料摂取量, 体重, 体尺値, 血液性状

#### 飼料成分組成

	GS	育成用配合飼料	庄べんとうもろこし
DM (%)	16.6	85.2	86.1
CP (% DM)	11.8	22.8	8.8
NDF (% DM)	66.3	25.6	15.5
TDN (% DM)	54.4	76.7	86.3
βカロテン (mg/kg DM)	106.6	—	—

GS: TDN=87.57-0.737×ADF (自給飼料品質評価研究会)  
育成用配合飼料: 成分保証値  
庄べんとうもろこし: 日本標準飼料成分表 (2009年版)

#### 1頭当たりの総乾物摂取量の推移



#### 試験期間の養分摂取量 (kg/頭)

原形	GS50区	GS60区	GS70区
乾草	(28)	(25)	(22)
CP	(16)	(15)	(15)
NDF	(45)	(49)	(54)
TDN	(67)	(64)	(61)

カッコ内は原形割合

#### 体重の推移

